殺虫剤
ダイアジノンマイクロカプセル剤

ダイアジノン®SLゾル

農林水産省登録　第１７６２０号
（日本化薬（株）登録）
性状：類白色水和性粘稠懸濁液体
マイクロカプセル粒子径５～８０μｍ ９５%以上
毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称）
危険物：非該当
有効年限：３年
包装：１ℓ × １５本（芝用），２ℓ ×６本（農用）

有効成分：ダイアジノン（化管法第１種）・・・・・２５.０%

殺虫剤分類　１Ｂ

ダイアジノン®は日本化薬（株）の登録商標です。

特長
○ダイアジノンをマイクロカプセル化して残効性と安全性を高めました。
○１回の使用でコガネムシ類幼虫を長期間防除する持続効果があります。
○散布時、散布後ともにおいの少ない製剤です。
○マイクロカプセル独特の食毒効果があります。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の総使用回数
かんしょ	ナカジロシタバ	１０００倍	１００～３００ℓ／１０ａ	収穫３０日前まで	２回以内	散布	３回以内（マイクロカプセル剤の植付前の処理は１回以内、マイクロカプセル剤の散布は２回以内、粒剤の散布は２回以内）
	コガネムシ類幼虫	５０倍	１００ℓ／１０ａ	植付前	１回	全面土壌混和又は畝立て前作条散布	
		２５倍				全面土壌混和	
やまのいも	コガネムシ類幼虫	２５倍	１００ℓ／１０ａ	植付前	１回	全面土壌混和	１回
さといも さといも（葉柄）	コガネムシ類幼虫	２５～５０倍	１００ℓ／１０ａ	植付前	１回	全面土壌混和	１回
らっかせい	コガネムシ類幼虫	５０倍	１００ℓ／１０ａ	は種前	１回	全面土壌混和	１回
いちご	コガネムシ類幼虫	２５倍	１００ℓ／１０ａ	定植前（本圃）	１回	全面土壌混和	２回以内
		５０倍		植付時（仮植床）			
		５００倍	１０００mℓ／m^2	ポット育苗時		育苗ポット灌注	
なし（苗木）	コガネムシ類幼虫	２５倍	４００mℓ／m^2	ポット育苗時	１回	土壌表面に散布後、軽く混和	１回
		５００倍	８０００mℓ／m^2			育苗ポット灌注	
つつじ類	コガネムシ類幼虫	２５～５０倍	１００ℓ／１０ａ	植付時	１回	全面土壌混和	２回以内
ひのき（苗畑） すぎ（苗畑）	コガネムシ類幼虫	１００倍	２００～４００ℓ／１０ａ	植付前	１回	全面土壌混和	２回以内
さくら	アメリカシロヒトリ	１０００倍	２００～７００ℓ／１０ａ	発生初期	４回以内	散布	４回以内
芝	シバツトガ スジキリヨトウ シバオサゾウムシ成虫	１０００倍	０.３ℓ／m^2	発生初期	４回以内	散布	４回以内
	ケラ	２５０倍	１ℓ／m^2				
	シバオサゾウムシ幼虫 コガネムシ類幼虫		０.７～１ℓ／m^2			土壌注入	
	コガネムシ類幼虫	２５０倍	１ℓ／m^2	コアリング時（目土前）		散布	
		２５倍	０.１ℓ／m^2	張り芝前		土壌混和	
樹木類	コガネムシ類幼虫	１６ｇ／培土m^3	４００～２０００mℓ／培土m^3	鉢上げ時又は鉢代え時	１回	培土混和	４回以内

使用上の注意事項

●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
●貯蔵中に沈澱を生じることがあるので、使用直前に容器をよく振って使用してください。
●散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ所定量の範囲内で調節してください。
●本剤の散布薬液は希釈調製後できるだけ速やかに使用してください。希釈調製後に静置しておいた場合は、散布前に十分攪拌してください。
●なしの育苗時に使用する場合、処理面積に応じた使用液量を散布し、軽く混和してください。
●いちごのポット育苗時にポット灌注で使用する場合、使用液量を１㎡当たりに定植する株数で除した液量を各育苗ポットに灌注してください。
●コガネムシ類幼虫、シバオサゾウムシ幼虫に対して土壌注入処理をする場合には、農薬を高圧噴射できるインジェクターを使用してください。
●コガネムシ類幼虫に対して散布処理をする場合には、コアリング時の目土前に処理してください。
●樹木類の培土に処理する場合には、培土中に薬液が十分行き渡るように所定量の範囲内で使用液量を調整し、培土とよく混和してください。
●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
　○ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
　○関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
●本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

●誤飲などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
●本剤の解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤があります。
●本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
●使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
●公園等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に係る注意事項

●水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意して使用してください。
●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管に関する注意事項

●直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。
●低温時は保管場所に十分注意し、凍結をさけてください。